

P.P.P. マンション！ふたば

重 要 事 項 説 明 書

(令和2年 4月)

当事業所では、**共同生活援助事業**を提供します。
当サービスの利用は、原則として**介護給付又は訓練等給付の支給決定を受けた方が対象**となります。

本重要事項説明書は、当事業所とサービス利用契約の締結を希望される方に対して、社会福祉法 76 条に基づき、当事業所の概要や提供されるサービスの内容、契約上ご注意いただきたいことを説明するものです。

◆◆ 目 次 ◆◆

1. サービスを提供する事業者	1
2. 利用事業所	1
3. サービスに係る設備等の概要	1・2
4. 従業員の配置状況	2
5. 当事業所が提供するサービスの概要	3・4
6. 非常時の対応	5
7. ホーム利用の際に注意していただく事項	5
8. 特別なサービスの提供とこれに伴う費用	6
9. 利用料金・費用のお支払い方法	6・7
10. 利用者が入院された場合の対応について	7
11. 利用者の記録や情報の管理・開示について	7
12. 人権擁護及び虐待防止について	7
13. なんでも相談の受付について	8
14. 虐待（権利侵害）相談受付について	8

社会福祉法人 P.P.P.
P.P.P. マンション！ふたば
(事業所番号 3320900065)

1. サービスを提供する事業者

名 称	社会福祉法人 P.P.P.
代表者氏名	理事長 西 江 嘉 彰
法人の設立年月日	昭和 55 年 11 月 11 日
所在地	岡山県倉敷市福田町福田 2 1 2 2 - 1
電話番号	0 8 6 - 4 5 5 - 8 5 8 5
e - m a i l	hmwr@po.harenet.ne.jp
URL	http://www.3flower.jp/

2. 利用事業所

事業所の種類	令和元年5月1日指定 岡山県3320900065号
事業所の名称と目的	P.P.P. マンション！ふたば 利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の身体及び精神の状況に応じて住居において、入浴、排泄及び食事の介護、洗濯、掃除などの家事、生活などの家事、生活に関する相談及び助言を適切かつ効果的に行います。
主たる対象者	特になし
事業所の所在地と連絡先	〒716-0334 岡山県高梁市成羽町長地 9 4 1 - 4 TEL 0 8 6 6 - 2 9 - 3 3 3 7（代表）
管理者	梶内 久仁子
サービス管理責任者	梶内 久仁子
事業所の運営方針	利用者が地域において日常生活を営むことができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切に支援します。
事業所の開設年月	令和元年5月1日
定 員	1 4 名（1 棟 7 名×2 棟）

3. サービスに係る設備等の概要

（1） 施設設備の概要

ホーム名	居室数（全室個室）	浴室・洗面所	台所・食堂	トイレ
ふたば1号	1 0	2	1	2
ふたば2号	1 0	2	1	2

＊ 利用者の心身の状況や居室の空き状況により、ご希望に沿えない場合もあります。

4. 従業員の配置状況

従業員の配置については、厚生労働省の定める指定基準を遵守しています。当事業所では、利用者に対して指定障害福祉サービスを提供する者として、下記の職種の従業者

を配置しています。

＜主な従業員の配置状況＞

職 種	常勤換算	常 勤	非常勤	指定基準
1. 管理者	1 名	(兼務) 1 名		1 名
2. サービス管理責任者	1 名	1 名		1 名
3. 生活支援員	1. 5 名	1 名	1 名	1. 5 名
4. 世話人	2. 3 名	1 (兼務) 名	2 名	2. 3 名

＊常勤換算とは：

従業員それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数を、当事業所における常勤従業員の所定勤務時間数（週 40 時間）で除した数です。

例・・・1 日 4 時間、週 5 日勤務の従業員（1 週間で 20 時間勤務）が 5 名いる場合、常勤換算では、2.5 名（4 時間×5 日×5 名÷40 時間＝2.5 名）となります。

＜主な職種の勤務体制（標準的な時間帯における最低配置人員）＞

職 種	時間帯
1. サービス管理責任者	8:30～17:30
2. 生活支援員	8:30～17:30 6:00～15:00 16:00～20:00 7:30～16:30 11:00～20:00
3. 世話人	6:00～ 10:00 16:00～ 20:00 10:00～16:00

5. 当事業所が提供するサービスの概要

（１） 入居者の定率負担

当事業所が提供するサービスについては、食費を除き、サービス利用料金全体のうち 9 割が介護給付又は訓練等給付費等の給付対象となります。事業者が介護給付又は訓練等給付費等の給付を市町村から直接受け取る（代理受領する）場合、利用者は、利用者負担分として、サービス利用料金全体の 1 割の額を事業者にお支払いいただきます（定率負担または利用者負担額といいます）。

なお、介護給付又は訓練等給付費等が給付されるサービスの場合でも、代理受領を行わない場合（償還払いの場合も含む）については、一旦全額を事業者にお支払い頂きます。

※償還払いとは、一旦、利用者がサービス利用料金全額を事業者に支払い、後に、支払額のうち 9 割が市町村から返還されるものです。

（２） 訓練等給付費・介護等給付費から給付されるサービス

訓練等給付費・介護等給付費（市町村から支給される額及び入居者の定率負担額等）の範囲内で提供するサービスの内容は以下のとおりです。

全てのサービスは、「個別支援計画」に基づいて行われます。この「個別支援計画」は、利用者の自立生活を支援し、さまざまな課題の解決を目的として本事業所のサービス管理責任者が作成し、サービス担当者会議で確認された後、利用者の同意をいただくものです。

なお、「個別支援計画」の写しは、利用者に交付いたします。

(3) その他の日常生活費として

その他の日常生活費として、利用者の希望により、身の回り品、教養娯楽などに係る費用について日常的に提供が必要な経費として徴収することがあります。

(4) サービス提供の内容

① 基本的な生活に関わる支援

種 類	内 容
食事	支援の必要な方に対し、食事を提供します。 〔食事時間〕 平日 朝食 6:30～ 夕食 18:00～ 休日 朝食 8:00～ 夕食 18:00～ 個々の状況に応じて時間が異なることもあります。
調理	常に清潔・安全衛生に配慮した環境を整えます。
洗濯・排泄・着脱衣 整容・清掃・整理整頓	入居者の状況に応じて適切な支援をします。

② 日中活動支援

日中活動のサービス提供事業者や職場等と連絡・調整を行い、利用者の活動を支援します。

③ 社会生活に関わる支援

種 類	内 容
金銭管理・人間関係	入居者の状況に応じて適切な支援をします。
相談及び援助	常に入居者の心身の状況や生活環境等の的確な把握に努めます。また、入居者や家族に対し、適切な相談対応、助言、援助等を行い、常に連携をはかります。

④ 保健医療に関わる支援

- 常に入居者の健康状況に注意し、協力医療機関等を通じて健康保持のための適切な支援を行います。
- 通院については、必要に応じて同行します。
- 入居者の病状急変等の緊急時は、速やかに医療機関への通院・連絡等を行います。
- 高梁市外の病院への受診は、別途オプションサービス料金をいただきます。

指定協力医療機関

医療機関の名称	電話番号	診療科
成羽病院	0866-42-3111	内科・外科 他

6. 非常災害時の対策

防災訓練	各ホームで定期的実施します。
防災設備	消火器・ガス漏れ警報機・火災警報器

7. ホームを利用の際に留意していただく事項

ホームを利用されている方々の生活の場としての快適性や安全性を保つため、次に掲げる事項についてご注意ください。

設備・器具の利用	ホームの設備・器具は、本来の用途にしたがってご利用ください。これに反した利用により破損等が生じた場合は、賠償していただくことがあります。
喫煙	喫煙は決められた場所をお願いします。
飲酒	飲酒は自由ですが、仕事（日中活動）や体調に支障のないようにして下さい。また、他の入居者の迷惑にならないようにお願いします。
貴重品の管理	入居者の所有する貴重品につきましては、ご自身の責任において管理していただくことが原則です。紛失等の事故に対する責任は当事業所で負うことはできません。
宗教・政治・営利活動	入居者の思想・宗教は自由ですが、他の入居者や職員に対し、迷惑を及ぼすような宗教活動、政治活動、営利活動はご遠慮ください。
動物飼育	ホーム内へのペットの持ち込みについては、ご遠慮ください。
衛生保持	ホーム内の清潔、整頓、その他環境衛生の保持にご協力ください。
防災対策	火災予防のための規律に関しては、特に注意を払い、必ず守ってください。
安全対策	入居者の安否確認・設備の安全確認のため、ウェブカメラ（食堂に設置）による見守りを定期的に行います。
外出・外泊	外出や外泊は自由ですが、届出が必要です。またご自身の責任において行っていただきます。
面会	面会時間は、原則として9時から17時までです。予定が前もって分かっているときには、世話人に知らせてください。
その他	入居者に対するサービスの実施及び安全衛生等の管理上、必要があると認められる場合、必要な措置を取ることができるものとします。

8. 特別なサービスの提供とこれに伴う費用

種 類	内 容	金 額
預り金管理	<ul style="list-style-type: none"> ・お預かりするもの：事業所の指定する金融機関に預け入れている通帳及び日常必要な少額の現金、金融機関届出印、年金証書 ・保管管理者：梶内 久仁子 ・出納責任者：樋口 邦匡 ※入出金については、責任を持って行い、金銭出納帳を作成します。 ※利用者はいつでも出入金記録を閲覧できます。	月額 1,000 円
代行サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・市外への薬受取や買い物、公共機関への事務取次等の代行を行います。 ＊原則世話人（もしくはヘルパー）が行うサービスです。できない場合のみ右記の金額で提供します。 	20 円/km のガソリン代
同行サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・市外への通院や利用者の依頼による外出、帰宅の送迎等を行う場合は付き添い同行します。なお職員の勤務が調整できない場合は、お断りすることもあります。 ＊原則世話人（もしくはヘルパー）が行うサービスです。できない場合のみ右記の金額で提供します。 	20 円/km のガソリン代
複写物の交付	<ul style="list-style-type: none"> ・領収書の発行はできません。 	10 円/1 枚
各種証明書の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・在園証明書等 ・領収書が必要な方には発行いたします。 	100 円/1 部

9. 利用料金・費用のお支払方法

利用料金・費用は 1 か月ごとに計算し、ご請求しますので、翌月 20 日までに以下のいずれかの方法でお支払いください。

- ① 利用者の指定金融機関の口座からの自動引落としとする方法
- ② 直接施設の窓口でお支払いただく方法
- ③ 施設指定の金融機関の口座に振込んでいただく方法

【指定金融機関】

振 込 先：香川銀行倉敷支店

口座名義：社会福祉法人 P.P.P.

P.P.P. マンション！ふたば

管理者 梶内 久仁子

口座番号：普通預金 3573098

※ 振込手数料は、請求額に含めて振り込んでください。

10. 利用者が入院された場合の対応について

当事業所をご利用の期間において、医療機関への入院の必要が生じ、3ヵ月以内の退院が見込まれない場合には、契約を解除する場合があります。この場合には、当事業所を再び優先的に利用することはできません。（契約書第13条、14条参照）

11. 利用者の記録や情報の管理・開示について（契約書第7条第6項参照）

事業者は、関係法令に基づいて、利用者の記録や情報を適切に管理し、利用者の求めに応じてその内容を開示します。（開示に際して必要な複写料などの諸費用は、利用者の負担となります。）

＊ 本事業所における記録の項目は次のとおりです。

- （1） 個別支援計画
- （2） サービス提供の具体的な内容
- （3） 利用者の障害の状態並びに給付等の受給状況について、厚生労働省令で義務付けられた市町村への通知事項
- （4） やむを得ず身体拘束等を行った場合の状況や緊急止むを得ない理由など
- （5） 利用者からの苦情の内容
- （6） 事故の状況及び事故に際しての対応
 - ◆ 保存期間は、サービス提供完了から5年間です。
 - ◆ 閲覧・複写ができる窓口業務時間は、午前9:00～午後5:00です。

12. 人権擁護及び虐待防止のための措置

（1） 人権擁護及び虐待防止

利用者の支援や援助、介助に当たる職員は、利用者に対し身体的又は精神的虐待を行わないだけでなく、積極的に人権を擁護します。

（2） 身体拘束

当事業所は、利用者の身体的拘束を行いません。万一利用者又は他の利用者、職員等の生命又は身体を保護するため、緊急止むを得ないことがあると予想される場合、家族の「利用者の身体拘束に伴う同意書」に同意を受けたときのみ行います。

（3） 個人情報保護

当事業所及び職員は、利用者に対するサービスの提供にあたり、知り得た利用

者に関する各種情報を外部に洩らしません。又他の事業者等に対して情報を提供
する場合には、あらかじめ文書により利用者又はその家族の同意を得ます。

事業所は、その従業員が退職後、在職中に知り得た利用者に関する情報を洩ら
すことのないよう、必要な措置を講じます。

13. なんでも相談の受付について（契約書第16条参照）

（1） 当事業所における苦情の受付

当事業所における苦情やご相談は、以下の専用窓口で受け付けます。

○ なんでも相談受付窓口（担当者）

〔氏 名〕 岡田 恵理也 〔職名〕 支援員

○ 受付時間 毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00

○ なんでも相談解決責任者

〔氏 名〕 梶内 久仁子 〔職名〕 管理者

○ 第三者委員

〔氏 名〕 平 松 正 臣 〔所 属〕 ノートルダム清心女子大学 教

授

連絡先：070-5529-1336

※平日 18:00～20:00

〔氏 名〕 松 尾 忠 昭 〔所 属〕 倉敷市社会福祉協議会 顧問

連絡先：086-455-4488

※平日 19:00～21:00

〔氏 名〕 石 原 昌 子 〔所 属〕 法務省 人権擁護委員

連絡先：086-455-8646

※平日 19:00～21:00

◆ なんでも相談受付ボックスと対応のご報告を各ホームに掲示しています。

（2） 行政機関その他の苦情受付機関

高梁市障害者虐待防止 センター	高梁市落合町近似286番地1 電話番号0866-22-9800
岡山県運営適正化委員 会	岡山県岡山市北区南方2-13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館内 電話番号・FAX 086-226-9400

14. 虐待（権利侵害）相談受付について

（1） 当事業所における虐待の受付

当事業所における虐待のご相談は、以下の専用窓口で受け付けます。

○虐待受付窓口（担当者） 受付時間 9:00～17:00

氏 名 岡田 恵理也 〔職名〕 支援員

連絡先 0866-29-3337（代表）

○虐待防止責任者

氏 名 梶内 久仁子 [職名] 管理者
連絡先 0866-29-3337 (代表)

○虐待防止委員会 担当者

氏 名 松尾 美紀 [職名] 管理者
連絡先 086-455-8585 (代表)

氏 名 早瀬 米彦 [職名] 管理者
連絡先 086-455-8585 (代表)

○虐待防止外部委員

氏 名 平松 正臣 [所属] ノートルダム清心女子大学 教授
連絡先 070-5529-1336 ※平日18:00~20:00

氏 名 松尾 忠昭 [所属] 倉敷市社会福祉協議会 顧問
連絡先 086-455-4488 ※平日19:00~21:00

氏 名 石原 昌子 [所属] 法務省 人権擁護委員
連絡先 086-455-8646 ※平日19:00~21:00

◆なんでも相談受付ボックスで受け付けをしておりますので、ご利用ください。

(2) 行政機関その他の虐待相談受付機関

高梁市障害者虐待防止センター 電話番号：0866-22-9800
所在地：高梁市落合町近似286番地1

【重要事項の説明確認】

令和 年 月 日

指定障害福祉サービス（共同生活援助事業）の提供及び利用の開始に際し、本書面に基づき重要事項の説明を行いました。

事業所名 障害福祉サービス事業所 P.P.P. マンション！ふたば

説明者 職名 _____ 氏名 _____ 印

私は、本書面に基づいて事業者から重要事項の説明を受け、指定障害福祉サービス事業所に関するサービス（共同生活援助事業）の提供及び利用の開始に同意しました。

<利用者>

住所 _____

氏名 _____ 印

<身元引受人（代理人）>

住所 _____

氏名 _____ 印

続柄 _____

<成年後見人>※選任されている場合

住所 _____

氏名 _____ 印

続柄 _____